

## [1] 分子シミュレーション研究会会誌「アンサンブル」の電子アーカイブ化に伴う 著作権委譲に関する告知

編集委員会

分子シミュレーション研究会は、定期刊行物として学会誌「アンサンブル」を刊行して参りました。昨今、ご承知のように内外の学会誌・論文誌では、無料公開（オープンアクセス）の動きが活発となり、誰もが自由に（または条件付きで）論文や解説記事のフルテキストを閲覧・ダウンロードできるものが増えております。このような状況の中、本研究会におきましても、幹事会にて慎重な議論並びに検討を重ねた結果、無料公開は、本研究会の積極的な情報発信により、さらなる一層の発展を促す意味においても大変望ましいと判断し、研究会誌「アンサンブル」につきましても、過去の記事も含めて無料公開の方向に踏み切ることを10月3日付けの幹事会にて決定いたしました。

そこで、本研究会では、この度、既刊の定期刊行物を独立行政法人科学技術振興機構の電子アーカイブ事業における対象候補誌に応募いたしました。この電子アーカイブ事業とは、国内の学協会が発行する学術雑誌（ジャーナル）を電子データ化し、同機構のインターネットウェブサイト上で公開するものです。電子アーカイブ対象候補誌として選定された場合には、電子化された論文等は全て同機構のサーバに保存されるため、全ての論文等の著作権が本研究会に帰属していることが条件となります。

学会誌等の電子アーカイブ化にあたっては、著作権法により、掲載された論文等の著者からその著作権（複製権、公衆送信権を含む）の許諾又は譲渡を必要とします。現在は投稿規定に論文等の著作権が本研究会に帰属することが定められておりますが、投稿規定内に著作権規程を定める以前に掲載された論文等については、著作権の委譲が明確にされていない状態となっております。

これらの事情からこの機会に、創刊号以来の著作についても著作権を本研究会に帰属して戴く事と致したく、本来であれば会員ならびに著者の皆様お一人ずつに「著作権の許諾手続き」を行うべきではございますが、当該告知を以って著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。

万一、この件に関しましてご了承できない場合、あるいはご不審の点がある場合は、2009年12月末日までに編集委員会まで文書または電子メールでお申し出下さい。お申し出のない場合には、誠に勝手ながら、ご了承戴けたものとし、電子アーカイブとして公開する時期が参りました段階で、論文などを掲載させて戴きたいと存じますが、公開後の会員ならびに著者の皆様からの記事取り下げ要求に際しても柔軟に対応させていただきます。

アンサンブル編集委員会（2009年10月3日）